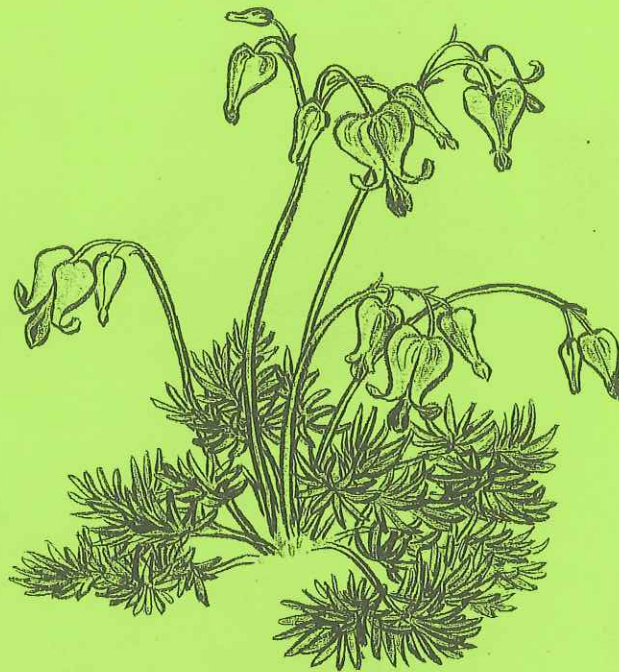




平成 22 年度東海村文化祭

# 山野草展示会



コマクサ

雲の上の世界に咲く あこがれの花 高原の砂礫地  
他の草花の育たぬ きびしい環境で りんとして咲く

期 日 10月29日(金) ~ 10月31日(日)

場 所 東海村総合体育館

主 催 東海村文化祭実行委員会

東海村 山草連盟

## 山草連盟の主な行事

(平成 22 年度)

4月	春の展示会	中央公民館
5月	初夏の自然観察	栃木県花之江の郷
6月	夏の展示会	中央公民館
7月	夏の一泊研修自然観察	山形県蔵王
9月	講習会 寄せ植え	中央公民館
10月	芋煮会・山野草交換会	舟石川コミセン
10月	東海村文化祭に参加	総合体育館
1月	親睦会	舟石川コミセン

当連盟では、山野草の栽培、管理の仕方の研磨、時節  
の山野草自生地見学研修などの活動をしています。

“入会を希望される方は、ご連絡ください”

《連絡先》 山草連盟理事長 山崎 国光

TEL 282-2040 携帯 090-2317-9057

# 《 寄せ植えを作る 》

## 植えつけの手順

### 作り方のポイント

- ツルウメモドキの枝ぶりをみてデザインを決める。
- 全体のバランスを見ながら不要な枝や葉は切り取る。

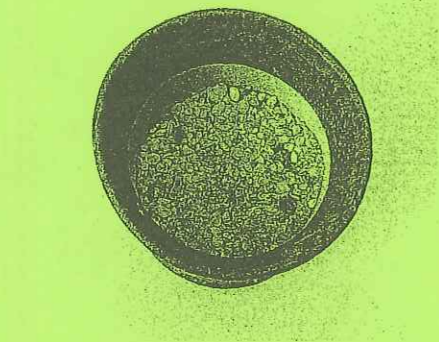
1 ポットから苗を抜いて根の土を落とし、根を傷めないようにていねいにほぐす。



2 ツルウメモドキには実がついているので、根は軽く切りそろえる程度にする。



3 ツルソバは丈夫なので、ハサミで根を3分の1くらい切る。



4 山野草培養土を鉢の半分くらいまで入れる。



5 鉢の外で、ツルウメモドキの株元にツルソバを添えるように束ねる。



6 そのまま鉢に入れ、根と鉢の間に土を入れていく。

7 竹ぐしで土をつつき、空気の間を作らないようにしっかりと詰める。



8 土が減ったら足し入れ、鉢の9分目まで土を入れる。



9 土の表面をケト土で覆う。細かいところはピンセットのへら部分でケト土を伸ばしていく。



10 苔を、ケト土にくっつけるように竹ぐしで押さえながら張りつける。



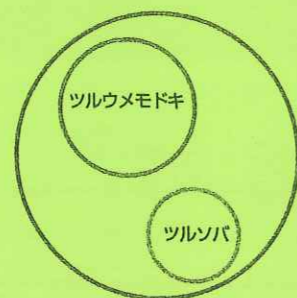
11 全体のバランスをみて、不要なツルウメモドキの枝やツルソバの葉を切る。



## でき上がり

たっぷりと水やりして、完成。植えつけ後1~2週間は風の当たらない場所に置く。

### 植栽図



### 育て方のポイント

日当たりのよい場所を好みますが、夏はツルウメモドキの葉が焼けることがあるのでスタレなどで遮光します。ツルウメモドキの実は緑から黄色、熟すと裂けて赤いタネが見えます。冬に凍るような地方では室内などに取り込みます。実が終わった後には置き肥をします。室内では、リビングなど明るい部屋に置きます。